

特 254

911

別  
珍  
の  
常  
識

日本ビロイド株式会社



始



特 254

911

別  
珍  
の  
常  
識

日本ビロード株式会社

露光量違いの為重複撮影

特 254

911

日本ビロード株式会社製造

### 銀星別珍品種一覽

品番	組織	巾	販賣種目
7000	綾裏	28 吋 の み	染上品のみ
6000	〃	22 吋 と 28 吋	〃
5000	〃	22吋 28吋 と 36吋	〃
4400	〃	22 吋 と 36 吋	生地及染上
3300	平裏	36 吋 の み	〃
3000	〃	22 吋 の み	〃

各品番共御照會は特約店へ御願申上ます

## 別珍品の常識

日本ビロード株式会社編

### 一、はしがき

弊社は各方面から別珍品につき色々の御質問を頂くと直ちに夫れぞ  
 れの御答は申上げて居りますものゝ、御質疑以外の諸事項につきま  
 しても出来るだけ御知らせ申上度いと存ますが、其都度これを認め  
 ます譯にも参りません。そこで心付きました事柄を一通り書きつけ

特 254  
911

日本ビロード株式会社製造

銀星別珍品種一覽

品番	組織	巾	販賣種目
7000	綾裏	28 吋 の み	染上品のみ
6000	〃	22 吋 と 28 吋	〃
5000	〃	22吋 28吋 と 36吋	〃
4400	〃	22 吋 と 36 吋	生地及染上
3300	平裏	36 吋 の み	〃
3000	〃	22 吋 の み	〃

各品番共御照會は特約店へ御願申上ます

別 珍 の 常 識

日本ビロード株式会社編

は し が き

弊社は各方面より別珍品の色彩を御賞問を頂くと直ちに夫れで  
 御各社申上にて居ります。御賞問以等の諸事項につきま  
 しても出来書にて御知らせ申上度いと存じます。其都度これを認  
 めて御賞問を御願ひ申上り。御賞問を御願ひ申上り。御賞問を御願ひ申上り。

印刷に附しまして「別珍の常識」と名つけ、御質問に御答へする際之れを添えて差出度いと存じ準備を致しました。殊に「什麼いふ別珍が良い別珍なのか」の御質問を多く戴きますから、此點も出来る丈け書きしるして置きました。これにより別珍の認識を高めて頂く事が出来ましたなれば弊社望外の仕合せと存じます。

### 一、ビロードの持ち味

The peculiar properties of velvet, its rich deep colours, with its sheen and lustre consequent on the depth of pile, its soft touch and the varied play of light on its myriad points of pile,

made it a worthy object for the sumptuous and magnificent display of the rulers of Imperial Roma.

恁んな記載が或る本に書いてあります。如何にもビロードの特徴を克く言ひ現してゐると思われれます。これを要約して見ますとビロードの持ち味は

輝しき光澤を持つ色の豊富と莊重さ、光線の種々なるさらめき、特色ある柔かみの手觸り

などにあると申せませう。言ひ代へればこれ等の諸點を具備する事がビロードとして必要なりと申上げられるのであります。

### 三、ビロードの種類

四

ビロードは什麼して作られるか、特に別珍に就て其製作工程の概要を申述べて見度いと存じます。直ちにこの製作工程を申述べるのも差支無いのでありますが、先づビロードの種類に就て御説明申上げ其概念を御記憶願つて置くのが便利なのであります。

ビロードの種類を御説明致しますのに、學術的に定義を下し各種類を夫れ／＼基礎付て判断して參りますと中々無束敷なり、ちと弊社の方に過ぎた企又下手の長談議はこの小冊子を御讀みくださる皆様にも御迷惑と存じますから、可成簡單に且通俗に申述べる事に致します。

致します。

ビロードは我國では天鵞絨と書き舶來の有毛織物を言ひ現して居ります。ビロードと申す言葉は英語で *Velvet* 佛語で *Velours* 伊多利語で *Veludo* 西班牙語で *Veludo* と申しまして等しくラテン語の *Vellutium* から起つて居り、ラテン語の *Vellutium* の語源は *Vellus* — 總々した毛、毛の多い、毛の深い等を言ひ現す言葉でありますからビロードは一般的に毛のある織物でなければなりません。さて、ビロードに無くてならぬ毛を作りますのにこれを經絲で作りましたものと緯絲で作りましたものとの二種類があります。一を經ビロード他を緯ビロードと申します。

五

ビロードを作るに用ゐまする材料繊維は毛、絹、麻、木綿、レーヨン  
さては最近のステープルファイバーに至る迄總ての繊維が用ゐられ  
ます。特に経ビロードに於て然りと申上げられますが、緯ビロード  
になりますと特種の場合を除いては主として木綿が用ゐられます。

又織物には色を絲の内に染めて置てから織上げるものと、絲は染  
めずに生地のみを用ゐる織上げて布にしてから染めるものと二種類  
ありまして、前者を先染織物後者を後染織物と申して居ります。一般  
的に経ビロードは先染織物で緯ビロードは後染織物で御座います。  
そして又経ビロードは機の上で毛を切り（日本の針金入ビロード或  
は無線織は別として）緯ビロードは機の上で毛を切らずに機から布

を下してから別の場所で毛を切るのが普通です。

経ビロードか緯ビロードかを容易に見別けますには毛の切り目が  
地の経絲に沿ふてゐるか緯絲に沿ふてゐるかを調べます。経絲を切  
つて出來た毛は勢ひ其切り目は緯絲に沿はねばなりませんまいし、反  
之緯絲を切る場合は勢ひ其切り目は経絲に沿はねばならん理窟で  
す。

経ビロードには普通のベルベット、之れの模様入り即ち紋天鵝絨、  
輪奈天、或は毛と輪奈とを混用した紋天鵝絨即ち金華山、薄手のシ  
フォンベルベット、毛長のシール、ペロワー、アストラスキン、ヅキ  
パースキン、ブラッシュ、テレンプなどの衣類、装身具、家具向製

品が澤山あります。近頃御婦人用に無くてならぬコンパクトのバフも矢張これに屬します。無線織も一種の經ビロードですが、これは機の上で毛を切らずに機から下して切ります。

緯ビロードは別珍、コール天を主と致します。別珍は英語の *Velveteen* からコール天は *Corduroy* から和譯されたのは申迄ありません。前申上げた通り此兩種は木綿を主たる原料とし、機から下して別の場所で毛を切り其後に染色をする後染織物に屬します。

以上でビロードの種類に就いて一通り述べました、次は其製造工程に移りますが經ビロードに就て一々を申述べますのは中々複雑で、この小冊子では申し盡せません、又別珍に就ての常識を申述べ

るのが目的でもありますから、經ビロード製造工程は一切之れを省略し、直ちに緯ビロードの別珍製造工程に入つて行きます、コール天は別珍の兄弟分で別珍を御説明申上げれば自然コール天も御解りになる道理ですからこれも省略致します。

#### 四、別珍の製造工程

別珍の製造工程を順序に従ひ列記致しますと

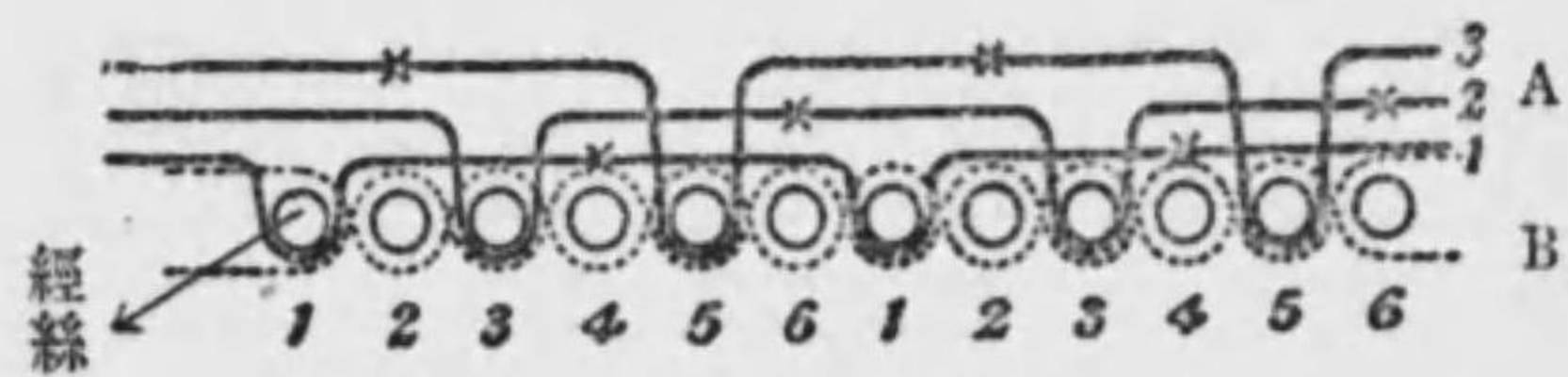
- 一、經絲に糊を付ける。
- 二、絲繰りをする。
- 三、經をへる。



- 四、機にこれをつける。
- 五、織る……この織り上げた布は毛はありません、地合ひになる組織と毛になる組織との二重組織織物となつてゐます。
- 六、きれいに掃除をする。
- 七、毛を切るに都合のよい様に地入れをする。
- 八、毛を切る臺に張る。
- 九、毛を切る。
- 一〇、糊ぬきをする。
- 一一、精練をする。
- 一二、ブラシで毛を起す。

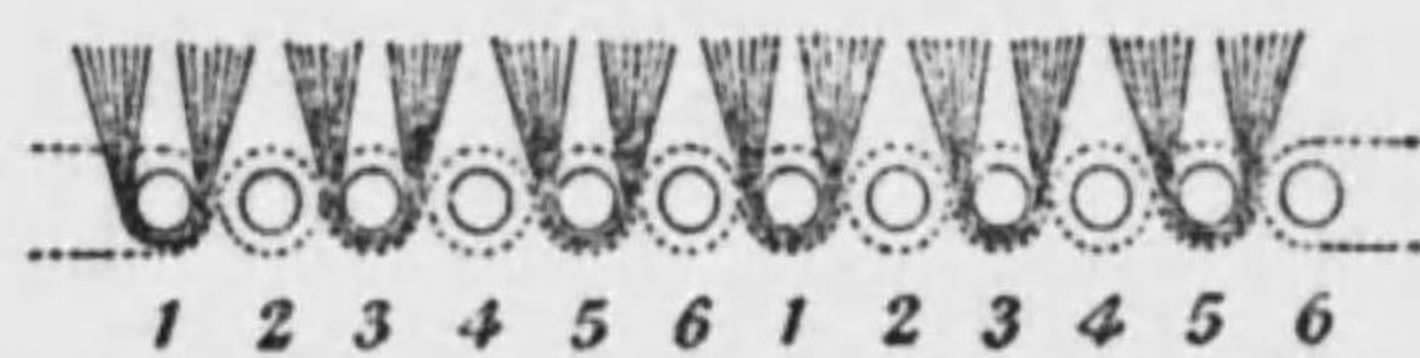
- 一三、毛の短繊維を焼き取る。
- 一四、再び毛の短繊維を剪り取る。
- 一五、充分品質の検査をして格付をする。
- 一六、漂白をし若くは漂白無しに染める。
- 一七、乾かして幅出しをする。
- 一八、ブラシで毛をならす。
- 一九、又短繊維をかりとる。
- 二〇、別珍に特有の仕上をする。
- 二一、包装をする。

と先づ一順申上げましても二十餘りの工程を経て初めて別珍が出来



第一圖

A. 毛になる緯絲 B. 地合を作る緯絲  
×印のところを切る



第二圖

れ、綾も三枚の綾とか四枚の綾とか或は其變化組織とか色々の綾が用ゐられて居ります。毛になる絲の組織も色々ありますが平裏綾裏共に大體から申せば緯朱子の範圍を出でぬものであります。

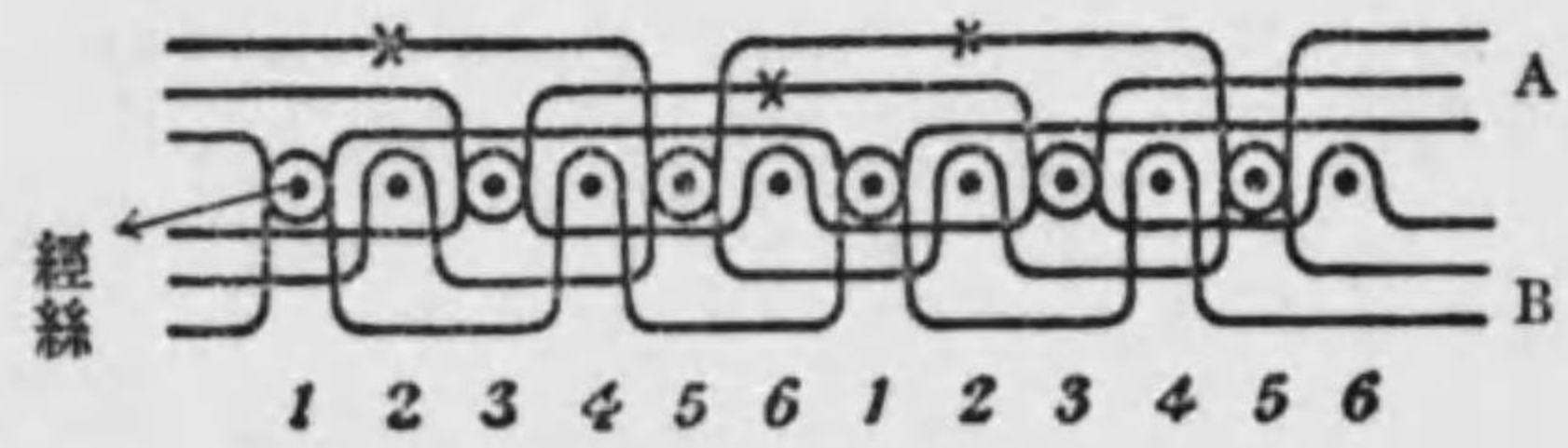
第一圖は平裏別珍の織り上げたまゝを緯絲に沿ふて切つて見た見取圖、第二圖はその毛を切

上ります。これを細く區分致しますと倍の四十工程或はそれ以上にもなります。順序よく休み無しにこの工程を續けて參りまして全工程を終ります迄に四〇碼もの一反は約九十日の日子を要しますから、木綿織物で、こんな手數のかゝるものは他にありません。

前記の工程一々につきまして詳しく御説明致すのも大抵でありませんが、別珍特有の點についてのみ御説明を致して參ります。

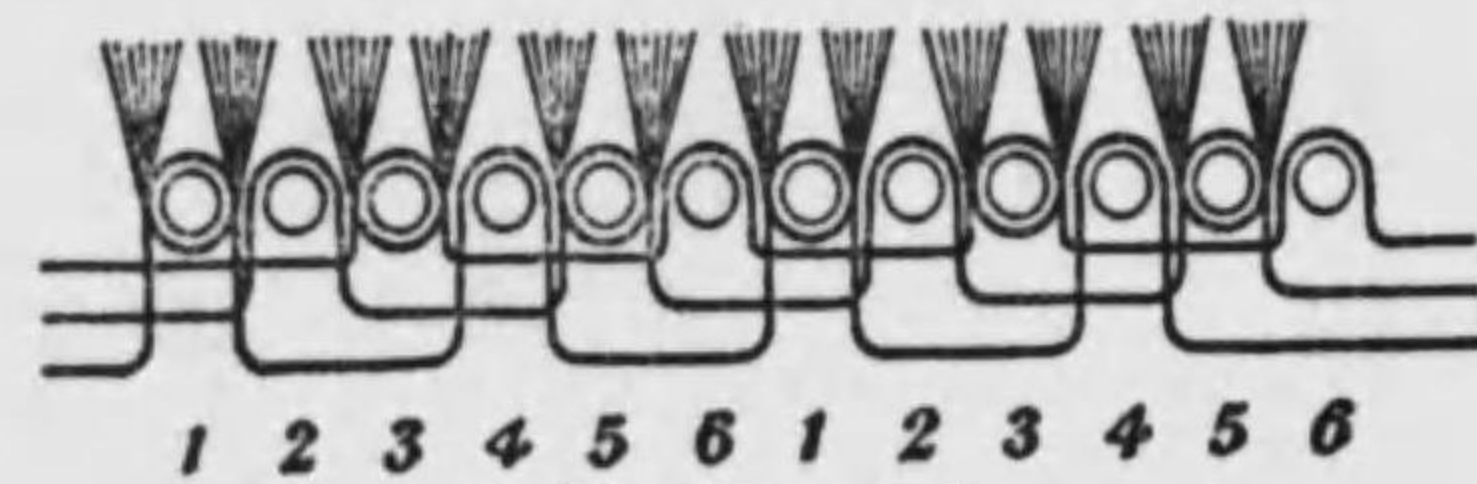
### 五、平裏と綾裏

別珍を裏から見ますると地組織が畔地(平地)のものと綾地のものと二つあります。畔地ものは普通品綾地ものは高級品として取扱は



第三圖

A. 毛になる緯糸 B. 地合を作る緯糸  
×印のところで切る



第四圖

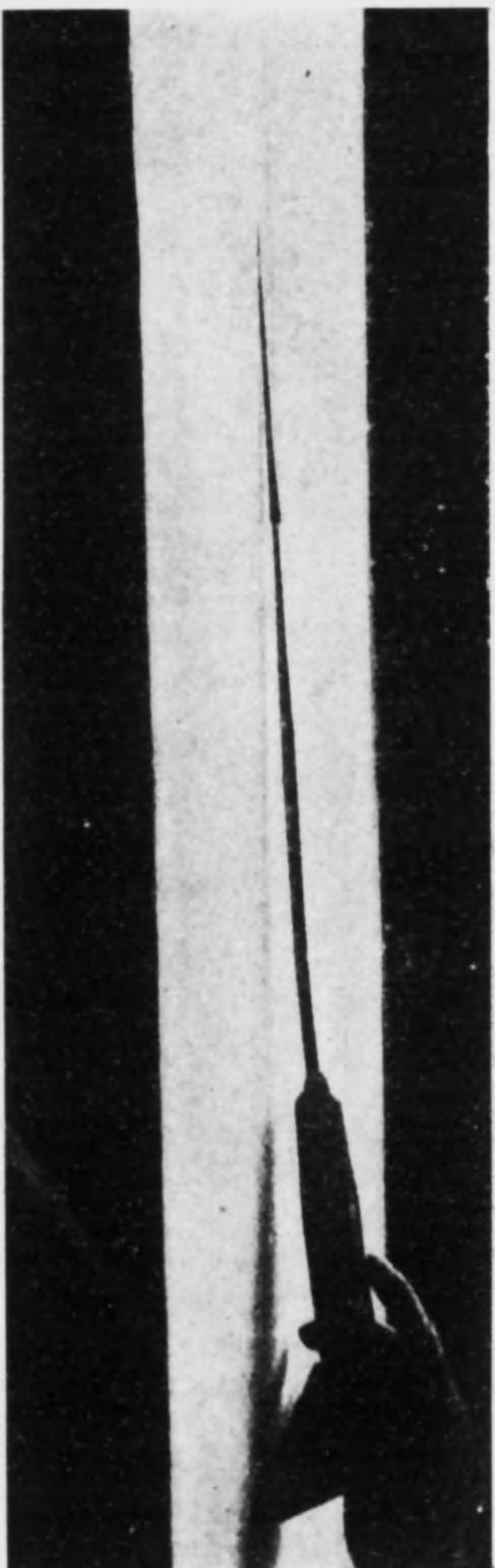
りましたもの、第三圖は綾裏別  
珍織り上げのまゝ、第四圖は其  
毛を切つたものであります。  
織りますにも毛を切りますに  
も又其後の工程でも平裏は容易  
く綾裏は無束敷いではありま  
すが、高級品に綾裏が多いのは  
地組織の関係で別珍に必要な柔  
かみのある地風を得られますの  
と、毛が平地ものより抜けにく

い爲であります。圖に就て御覽を願ますと平裏の方は切りました毛  
は經絲一本で引懸けられてゐるのに、綾裏の方は一本の經絲に確か  
りと搦まれて尙二本の經絲の下をぐゞりそれから上に出て居りま  
す、それ丈け平裏ものより毛の抜ける恐は無い筈であります。  
この理由から外國では平裏別珍は衣服の飾り或はへりとり、帽子  
などの摩擦の少ない場所に用ゐる綾裏は衣服の生地など摩擦に對して  
丈夫であるべき用途に向けらるゝさうであります。

六、剪 毛

毛を切る前の別珍は勿論毛はありませんので普通の織物と一寸見

は變りません。この毛を切りますのは布を長く張り臺に引張りまして第五圖に示す特種な形をした鋭利なナイフで工手が布に沿ふて歩きながら切つて行きます。布面全體の毛を一筋づゝこくめいに切つて行くのですから非常の勞力と時間を要するのは御想像に餘りあると存じます。又其技術も餘程の熟練を要します、切れて行く毛の長さに長短の無い様に即ち不揃の無い様に致しませんと表面は一様の平らかさを持ちませんから別珍特有の光澤を出し得ず品質の低下を來します。又長い道中を細い鋭利なナイフで切つて行くのですから、一寸した絲の結び目などに引きかけますと布面に穴をあけて仕舞ます。



第五圖 剪毛ナイフ

## 七、剪毛後の工程

毛を切り終りました別珍生地は充分に糊ぬきをして仕舞ねば特有の柔かみを出せません。それから木綿糸の臘質或は其他の不純物を取除く爲めに精練を行ひます、これは一般の綿布と變りはありません。次には毛を立てこれを揃へる工程に移ります。經ピロードでは特種の場合を除いて毛は織られる際に地合と九十度或は其近くの角度に立てられてゐますが、緯ピロードの別珍は毛になる緯糸も織りました際は地合と百八十度の角をなして平行に平たく織てあるのですからこれを立つた毛にするには九十度轉廻して地合と直角の位置

迄起して參らねばなりません、豎横のブラシを掛けてこれを起します。此工程中に木綿纖維は度々ブラシに掻き立てられますから短纖維が飛出したりして毛の表面は不揃になつて參ります、これを揃へ毛を一様の長さに近づけねばなりません。此目的に不揃の毛を焼き鋺で焼き取つて仕舞ふ方法と鋺で剪り揃へる方法とが併用されます、焼き鋺も鋺も共に機械で行ひまして毛切りの様に人手で行ふのではありません。これで生地別珍としての工程を終り其出来榮え疵の有無を充分検査致し等級格付を行ひ合格品のみが生地別珍として市場へ積み出されます。又染上品は色により生地別珍そのまゝを直に染色するか、或は漂白をした後染色を施し巾を整へブラシで毛を

揃へ尙別珍の持味にふさわしい仕上げを致し包装に體裁を飾つて市場に出て行くのであります。

### 八、什麼いふのが良い別珍か

これを申述べるに先だち(二)に掲げて置きました「別珍の持ち味」に就て再検討を致します。

輝しき光澤を持つ色の豊富と莊重さ……は別珍を平面的に見まして感受出来る特性で卷末に附した寫眞を御覽願ひますと略ぼこれを窺ひ知る事が出来ます。並べました二つの別珍は共に弊社の製品で右は銀星三〇〇〇番の不合格品左は銀星七〇〇〇番の一等品で兩品

共黒に染めてあります。三〇〇〇番の不合格品を爰に用ゐましたのは寫眞で優劣の比較を明かに觀取出來る様にと極端な差異を求めました爲で三〇〇〇番は常に斯く劣つてゐるものでは無いのを御斷り申して置きます。三〇〇〇番不合格の理由は其毛並の均一さを缺いてゐる點が主たるものであり、自然布面全體に光澤の斑があり撮影の寫眞からも見た眼の快感を覺えません。七〇〇〇番の方はこの點に於て遙かに快感を覺えビロードの特性を充分に享有してゐるのが明かに首肯せられます。

光線の種々なるきらめき……は別珍を立體的に見て感受する特性とでも申しませうか、寫眞の下部襞のよせてある部分を御覽願ま

す、三〇〇〇番と七〇〇〇番と何れが柔かき心地よさを感じさせますか、くだく説明の要はないと存ますが、寫眞では充分此點を明かにする事の出來ぬのを遺憾に存じます。立體的の見方の一として爰にビロードの出す曲線の美しさを附け加へ度いと思ひます。右三〇〇〇番は平裏左七〇〇〇番は綾裏で、然も其使用原料及製法の相違から地風の柔かさは七〇〇〇番が非常に立ち勝つて居ります。この爲に兩種の別珍を上から垂らした際布面に現はれます豎の線及其線の持つ曲面を寫眞に就て御比較願ます、そしてこの兩種の別珍を洋服に仕立て、婦人が着用したと御想像ください、三〇〇〇番には體にびつたり付く美しさなだらかさを想像出來ませんが七〇〇〇番

にはこれを充分に認め得らるゝのであります。若しこの婦人が歩くとか姿勢を變へるとか致した場合、七〇〇番の方には體の運動を直ちにこれを包む衣服に傳え非常に美しい線の動きを表現し得るのも想像に難くないでせう。この記載に於きまして三〇〇〇番は丸で取り得が無い七〇〇〇番で無ければならぬ様な事になります。穴勝ちさうでは無いのであります。「什麼いふのが良い別珍か」の御説明に端的な言ひ現しを致した爲にこの結果に導きましたが、實際には其用途に對して適品を撰ぶ必要があるので三〇〇〇番必しも駄目と言ふ譯ではありません。これは後に申述る事柄にも關係がありますので御記憶を願つて置きます。

特色ある柔かみの手觸り……總括的に申せば主として觸覺に訴へる快感でありこれを區別致しますと大様次の三つになります。

一、親指の腹と人差指の横腹との間に布を挟み靜かに親指を人差指に沿ふて動かすとき兩指に感せらるゝ觸感で普通これを織物の味又は風合ひと申し別珍のみならず一般の織物に摘要せられます。

一、平手を別珍の毛の表面に軽く觸れ前後左右に靜かに動かしますときの滑り具合、手滑りと申す言葉で現はします。

一、再び親指と人差指との間に別珍を挟みます、今度は親指人差指共指端の腹で軽く押へ靜かに揉む様に兩指端を動かすとき



得られる毛の動き具合の觸感、これを毛動きと申します。

二四

以上三つの觸感の綜合されたものが先づ「特色ある柔かみの手觸り」となると考へて間違ひありますまい。然し此場合用途に向つての特性を考慮に入れて綜合判斷するのが必要なのであります。

是等の諸點につきましては言葉或は文字で御傳へするのが甚だ困難なのであります。編者が學生の時分修學旅行に桐生へ參つた事があります、餘程以前の事で當時其處のM吳服店（今のM百貨店）出張所の主任はKさんと言ふ同吳服店の大先輩であつて數多き織物に就て貴重な經驗の基に編者に懇々と説明指導されるのでした、その御話の中に度々繰返さるゝ織物の味、風合の良い悪い——これが編

者には理解出来ません。そこで率直に「織物の味とか風合とかは什麼言ふのですか」と質問し詳しく説明を求めたのであります。その時Kさんは「君の質問は洵に良い、其質問の解答こそ今日の君の最大の收穫であると信ずる、然し不幸にしてこれを言葉で説明する事は不可能だ、君自ら實地にこれを研究體得せられよ」と言われたのであります。編者は今この小冊子を修するに當りKさんの御言葉の誠さを一入追憶致され、そして言葉寡なに三十棒を行ぜられた御懇情を感謝せずにはゐられないのです。されば觸感による別珍の鑑識については「冷暖自知」の一語を以て説明を終らふと存じます。

さて「什麼言ふのがよい別珍か」の本题に入るのですが、これを

二五

絶對的の良さと相對的の良さに區別して考へて見ます。絶對的の良さは以上申述べました別珍の特性残らずを備へ然かも特性の各が最上級を保持せねばならん、相對的の良さとなると其用途に據り特性の或ものは其良さが緩和され、又逆に或ものは一層強化される事がありますから用途々々によつて特性各部の良好標準が違つて參ります。それ故一概に「恠ういふのが一番よい別珍だ」と言へなくなる、「常に理想は絶對的の良さを望み用途に據つて相對的に各特性の標準は變化する」といふのが「什麼いふのがよい別珍か」の答となる譯です。これでは餘りむつかし過ぎる、もつと通俗にうまい言ひ現し方が無いものでせうか、又實際には人々によつて特性に對

しても好き嫌ひがあるし、も一つ爰に價格と申す重要なファクターが入つて參りこれ等の相對性をも考へますと益以て簡單明瞭に恠ういふのが良い別珍だと申上られ無くなる、矢張無束敷い言ひ現しをするより致方無いのであります。

一般に別珍は打込が多くつて目方の重いのが良品だと解されてゐる節もあります、成程高級品程經緯の密度は下級品より多いのを普通と致します、けれども經緯密度の多いければ多い程高級品であると密度の多きを高級品の絶對必要條件とし又密度の高きもの即ち價の高きものとするのは如何なものでせうか。寧ろ用途により毛の高き風合手持光澤其他の特性を考慮按配し相對的に經緯の密度を定め

二八  
總ての釣合ひがとれた均勢の美あるものを高級品と見做し相當の價が拂われて可然事かと存られます。

それなら「お前の會社は何を標準に別珍の製造をしてゐるか」の御質問が出ると存上げます、矢張弊社は上記の無束敷い言ひ現しを標準として製造に携つてゐると御答するに躊躇しないのであります、表紙裏に記載致しました通り弊社の製品は七〇〇〇番から三〇〇〇番まで六種類あります、この種類の多いのは各用途に適する別珍を得たいと申す意圖の一端でありまして、各種類とも與へられたる價格の範圍に於て可成絶對的良好さに近付け度いと願ふてゐる即ち一定の費用内で最大の効果を擧げるのに懸命の努力を致して居るので

あります。然し弊社は目先きの目標を「優良なる國産品を以て舶來別珍に代る」に置きこれを屢々御吹聴申上げて居ます。別珍が英國に發達してから百年我國にこの企業が移し植られましてから三十年時間に於て七十年の開きがあります。今日英國品と本邦品との品質相違が時間の開き七十年に相當する程相違しては居りませんが、技術的に本邦品はまだ、英國品に及ばぬ點が多いのであります。仍て弊社は先づ技術的に英國品に追ひ付き度い、遠い理想、獨創的の優秀さに到達する前に先づ以て舶來品と肩を並べられるものを作り度い、これを目先きの希望と致し前記の目標を掲げました次第であります。何かこの標語は製品を内地にのみ賣る方針らしく思われる

かも知れませんが、決して内地消費のみを對照としてゐるのではありませんが、現に今でも澤山輸出に積み出されますし、尙且舶來品と同程度の品質が得られましたなれば一層輸出に便利を得ますのは申迄も無く、大いに輸出に志し以て産業報國の實を擧げ度いと願つて居ります。

最後に需用家各位に弊社の別珍を御買上げくださつて御使用になりました上は其忌憚無き御批評と御用途に對し改良すべき諸點を弊社へ御申聞くださる事を御願致します、弊社はこれにより製法に對する指針を得其改善を謀り以て御愛顧に報る度いと存じて止まぬ次第であります。

(終)

昭和十一年五月十五日印刷  
昭和十一年五月二十日發行

【非賣品】

滋賀縣大津市膳所栗津町  
日本ビロード株式會社

編輯兼 發行者 専務取締役 吉村 行七

印刷者 京都市柳馬場三條南 福井 松之助

印刷所 京都市柳馬場三條南 株式會社 似玉堂

滋賀縣大津市膳所栗津町  
一〇四〇番地

發行所 日本ビロード株式會社

禁複製  
並轉載

日本ビロード株式會社  
特約店

終

